



神戸幼稚園 2022年5月13日 NO. 2

入園から約1ヶ月が経ちました。ばらぐみの子どもたちは元気に登園してくる姿が多く、朝の支度や園生活の流れが少しずつ分かってきているように感じます。

一方で、連休があったため、生活のリズムが乱れたり、登園を渋ったりすることもあると思います。もう一度、一人一人に寄り添い、一緒に遊びを楽しんでいます！

天気のいい日は外に出て遊ぶことを楽しんでいます。自分が好きな遊びを楽しむ中で、少しずつ周りの友だちにも関心をもち始めた子どもたち。「あの子と友だちになったよ」「この子にダンゴムシとってあげたん」などと話しています。まだまだ名前を覚えていない子も多いですが、“毎日一緒に過ごす友だち”という気持ちをもっているようです(\*^-^\*)







少しずつ友だちとのかかわりも増えてきましたが、いつもうまくいくとは限りません。「やめて!」「僕(私)が全部使いたい」「あの子が取っていった!」と、訴えることもあります。まずは、それぞれがどうしたかったのかを聞き、その思いを受けとめるようにしています。「そうか。Aさんはそう思ったんだね。でもBさんはこう思ったんだね。どうしたらいいかなあ・・・」などと話しています。集団生活の中では、自分の思い通りにならないことも経験しますし、悲しい思いや葛藤もたくさんあると思いますが、そんな時こそ成長する絶好のチャンスです! 自分の気持ちを自分なりの言葉で相手に伝えることができるように援助していきたいです。「悲しい」「うれしい」など様々な感情も味わいながら、友だちには友だちの思いがあるということを感じられるようにしていきたいと思います。くり返し、くり返し丁寧にかかわっていきます。



学級全体活動では、歌をうたったり、ふれあい遊びをしたりして、みんなで活動する楽しさを味わっています。クレパスやのりの使い方を知りながら、絵をかいたり、制作をしたりしています。

あ〜くしゅでこんにちは(^.^)



うさぎさんに変身〜♪お耳がこうだよ！



こいのぼりさんをかっこよくしてあげよう！



ダンゴムシ、かわいいね〜！

まずは穴を掘って…



ミニマトの苗に優しく土をかぶせたよ



給食にもずいぶん慣れてきて、その子なりに食べられるようになっていきます。まずは給食の時間が楽しい時間となるように、食べられたことを認めています。食べられる量や様子もそれぞれ違いますので、一人一人に合わせたかかわりをしています。





給食を食べる時は、「おなかとお盆をぴったんこ。足も（床に）ぴったんこ。手を合わせましょう、いただきます！」をしています。まず、牛乳にストローをさしてから、マスクを外して食べ始めるようにしています。また、黙食を徹底して、必要がある時はマスクを着けてから話をするように指導しています。

心配なことがある方は、いつでもお声がけくださいね。